

PTZカメラ  
巡回パトロール設定手順書

---

## 目次

1 【GJデザインFW】 プリセットを登録する .....	1
2 【GJデザインFW】 巡回する順番（パトロール機能）を設定する .....	3
3 【GJデザインFW】 アクションタイプを設定する .....	5
4 【オリジナルFW】 プリセットを登録する .....	7
5 【オリジナルFW】 巡回する順番（パトロール機能）を設定する .....	9
6 【オリジナルFW】 アクションタイプを設定する .....	11

## 0. はじめに

### 0.1. このマニュアルについて

このマニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像などの情報はすべて、説明のみを目的としています。このマニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で事前の通知なく変更されることがあります。

このマニュアルの最新版については GraspHERE の Web サイト (<https://www.graspHERE.com/>) をご確認ください。この製品に関するサポート訓練を受けている専門家の指導や援助を受けた上でこのマニュアルを使用してください。

### 0.2. 免責事項

適用法により許容される範囲内で、このマニュアル、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合や瑕疵を含め、現状有姿で提供されるものとしてします。GRASPHERE では明示の有無によらず一切の保証（商品性、十分な品質、特定の目的に対する適合性を含むが、これらに限定しない）を行いません。この製品は、ユーザーの責任で使用してください。GRASPHERE は、この製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データの損失、システムの破損、文書の損失に関する損害を含む特別、必然的、偶発的または間接的な損害に対して、契約の違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任、その他を問わず、たとえ GRASPHERE がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

ユーザーは、インターネットの性質上、セキュリティリスクが内在していることを承知するものとしてします。GRASPHERE は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のインターネットセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとしてします。ただし、必要に応じて GRASPHERE は適宜技術サポートを提供します。




ユーザーは、この製品をすべての適用法に従って使用することに同意するものとし、使用方法が適用法に準拠するようにすることについては、ユーザー自身が一切の責任を負うものとしてします。特に、ユーザーは、第三者の権利（パブリシティ権、知的財産権、データ保護、および他のプライバシー権を含むが、これらに限定しない）を侵害しない方法でこの製品を使用することに責任を負います。ユーザーはこの製品を、大量破壊兵器の開発または製造、生物化学兵器の開発または製造、いかなる核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連する状況または人権侵害の支援での一切の活動を含む、いかなる禁止された最終用途にも使用しないものとしてします。

このマニュアルと適用法との間に矛盾が存在する場合は、後者が優先されます。

## 0. はじめに

### 0.3. 記号の定義

このマニュアルで使用する記号は以下のように定義されています。



記号	説明
 危険	防止できなかった場合に死亡や重症を招くおそれのある危険な状況を示します。
 注意	潜在的に危険となりうる状況を示しており、防止できなかった場合、機器の損傷、データの消失、性能劣化など、予測不能な結果が生じる可能性があります。
 注記	本文中の重要事項を強調または補足する追加情報を提供します。



### 0.4. 作業安全対策のお願い

労働安全衛生法および各施工実施者の規定する安全基準に準拠して作業してください。

特に施工時の落下防止のため2人以上での作業と、高所作業を伴うため細心の注意を払ってください。

### 0.5. 法規証明書

 ADF21-0008018  
 218-458961

  020-230275

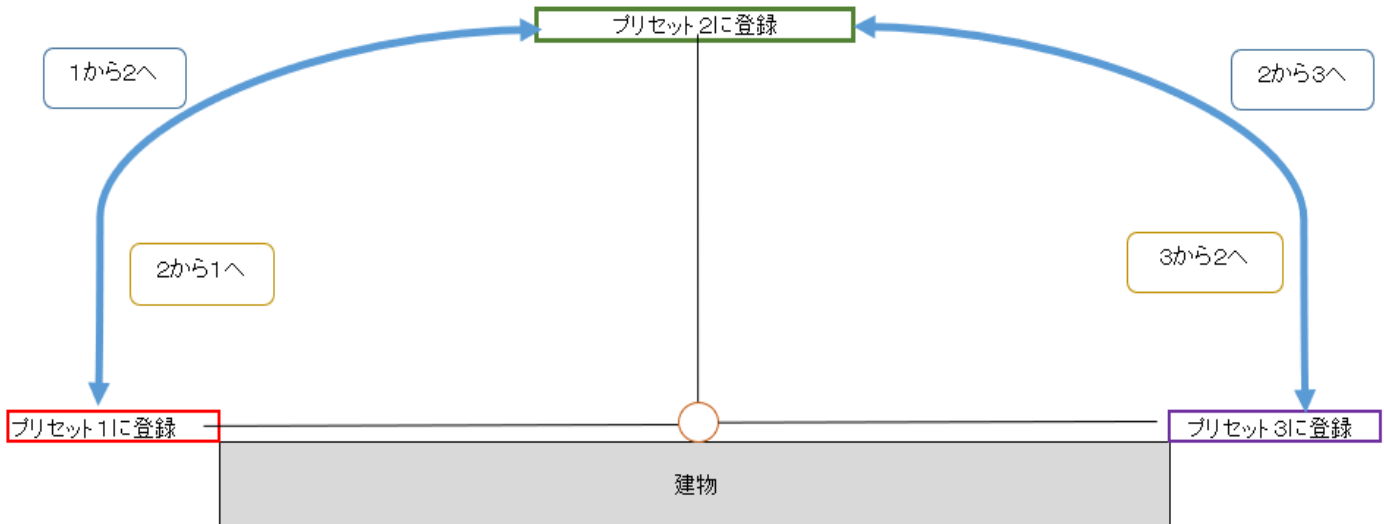
# 1 【GJデザインFW】 プリセットを登録する

画面左側のPTZコントロールで画面を調整して登録する

PTZカメラを巡回(パトロール機能)の動作イメージ

PTZカメラで巡回(パトロール機能)を使う場合は下記のように設定が必要です。

巡回(パトロール機能)を使用した時の設定イメージは下図のようになります。



## 1-① 巡回するルートに登録する

例では3か所の地点に登録する方法となります。

表示モード  
● ライブビュー  
○ VR/パノラマ  
パノラマ上で任意の位置をクリ...  
パノラマ設定

PTZ

低速 高速

動かしたい方向へ▲▼マークをクリックして画面の向きを調整する

1番目の地点を ⚙ をクリックして登録する

2番目の地点を ⚙ をクリックして登録する

3番目の地点を ⚙ をクリックして登録する

## 1-② プリセットの名称を変更する

名称を変更したいプリセットを選んでダブルクリックする

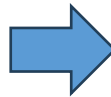


## 2 【GJデザインFW】巡回する順番（パトロール機能）を設定する

### 2-① パトロールをクリックする



### 2-② パトロールの順番を登録する



2-③ コールをクリックして登録した順番で巡回できるか確認する



### 3 【GJデザインFW】 アクションタイプを設定する

3-① IPカメラのweb管理画面から[設定]-[PTZ]-[パークアクション]を選択し  
[パークアクション有効]にチェックを入れる

#### ■パークアクション機能

レコーダやweb管理画面から、撮影する方向を操作できますが、一定時間を経過した後に自動的に「パトロールに復帰」や「通常監視している位置」に戻るようなことができます。

時間は[パーク時間（秒）]で設定します。

初期値は5秒ですが、動作確認して調整してください

■手動でPTZ操作後に一定時間経過後に「パトロール」に戻る設定

アクションタイプを[巡回]にして、アクションタイプIDに[巡回パス]の番号を登録してください

The screenshot shows the 'Park Action' configuration page. On the left sidebar, 'PTZ' is selected. The main content area has tabs for 'Basic Settings', 'Limits', 'Home Position', 'Park Action', 'Schedule Task', and 'PTZ Priority'. A warning message states: '駐車アクションとスマートアプリケーションは、同時に有効にできません。駐車アクションが有効になると、スマートアプリケーションは無効になります。' (Parking action and smart application cannot be active at the same time. When parking action is active, smart application becomes inactive.) The 'Park Action Enabled' toggle is turned on. Below it, 'Park Time' is set to 5 seconds. 'Action Type' is set to '巡回' (Patrol) and 'Action Type ID' is set to 1. A '保存' (Save) button is at the bottom.

■手動でPTZ操作後に一定時間経過後に「プリセット」位置に戻る設定

アクションタイプを[プリセット]にして、アクションタイプIDに[プリセット番号]を登録してください。

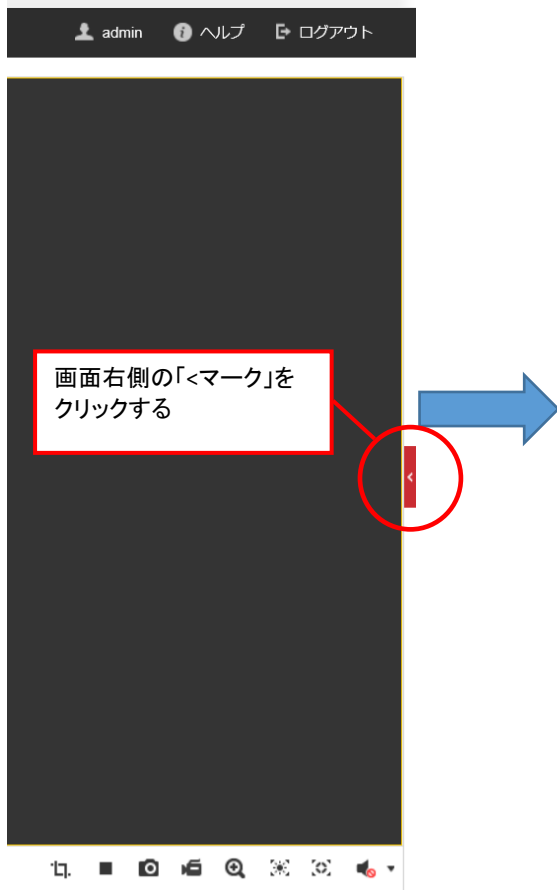
The screenshot shows the 'Park Action' configuration page. On the left sidebar, 'PTZ' is selected. The main content area has tabs for 'Basic Settings', 'Limits', 'Home Position', 'Park Action', 'Schedule Task', and 'PTZ Priority'. A warning message states: '駐車アクションとスマートアプリケーションは、同時に有効にできません。駐車アクションが有効になると、スマートアプリケーションは無効になります。' (Parking action and smart application cannot be active at the same time. When parking action is active, smart application becomes inactive.) The 'Park Action Enabled' toggle is turned on. Below it, 'Park Time' is set to 5 seconds. 'Action Type' is set to 'プリセット' (Preset) and 'Action Type ID' is set to 1. A '保存' (Save) button is at the bottom.

## 4 【オリジナルFW】 プリセットを登録する

画面右側のPTZコントロールで画面を調整して登録する。

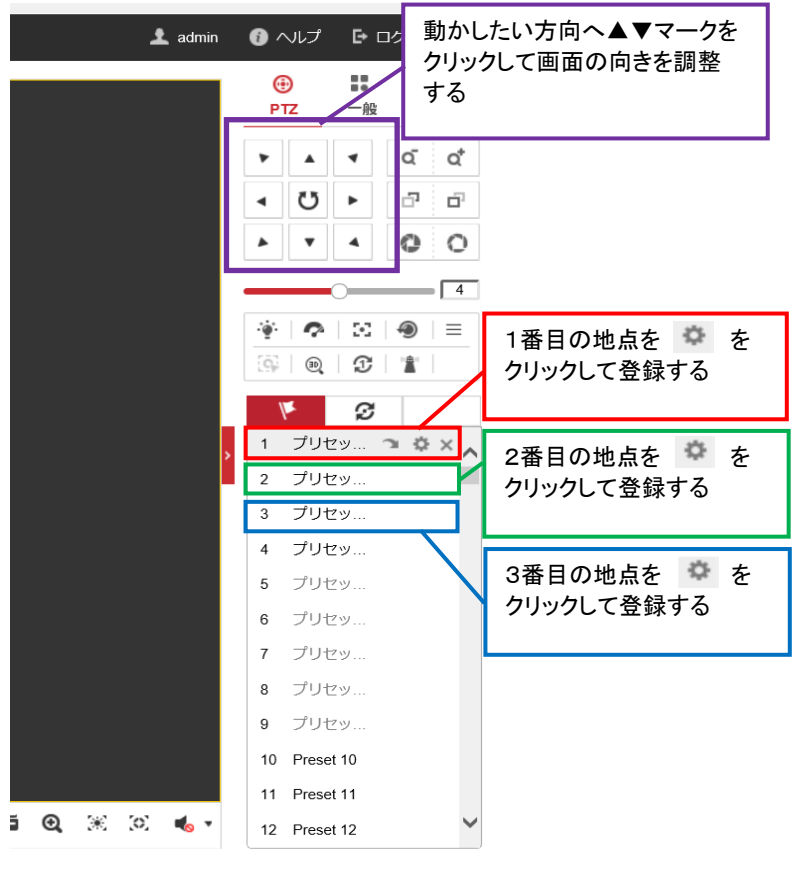
### 4-① PTZコントロールの画面は画面右側の

<マークをクリックする



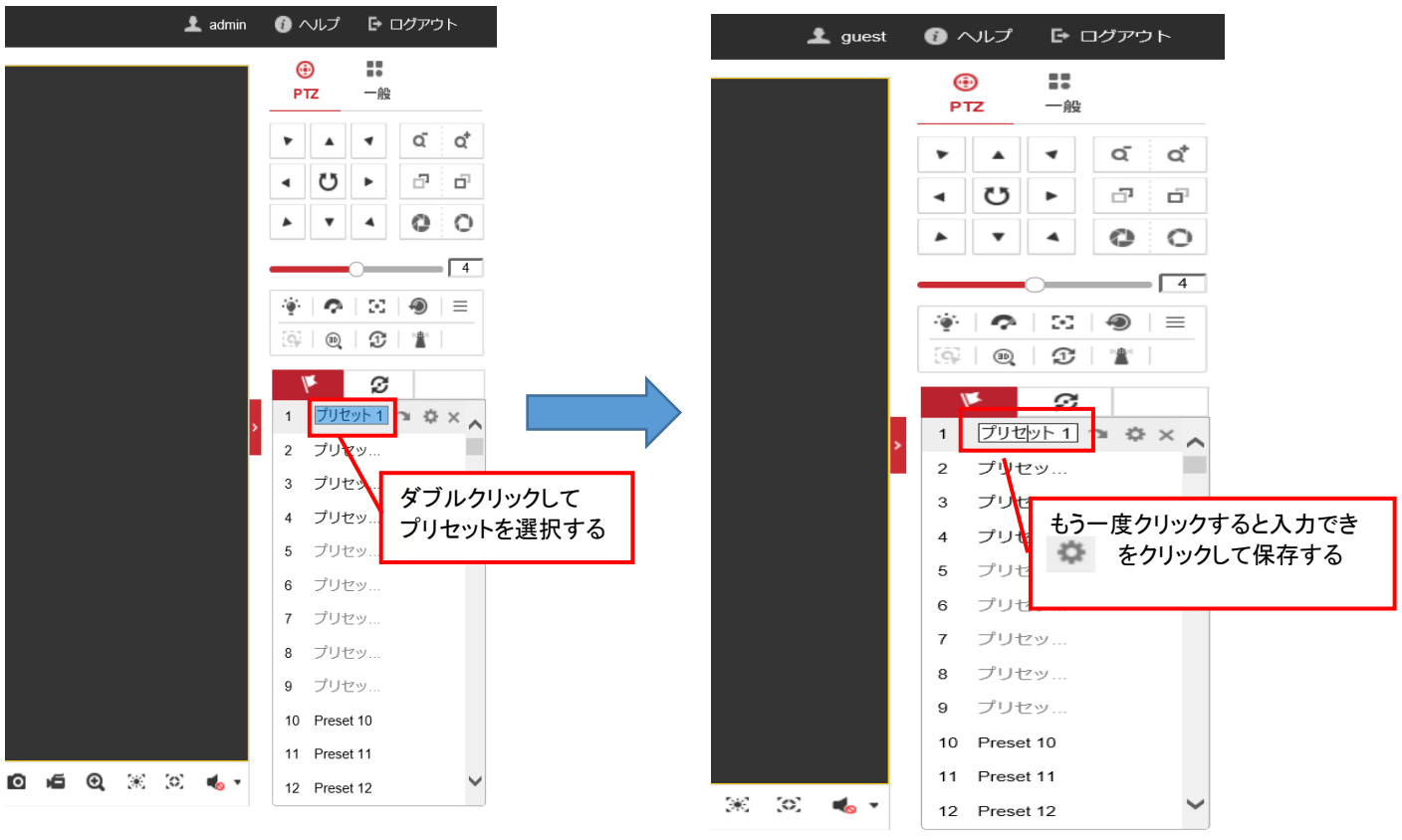
### 4-② 巡回するルートに登録する

例では3か所の地点を登録する方法となります。



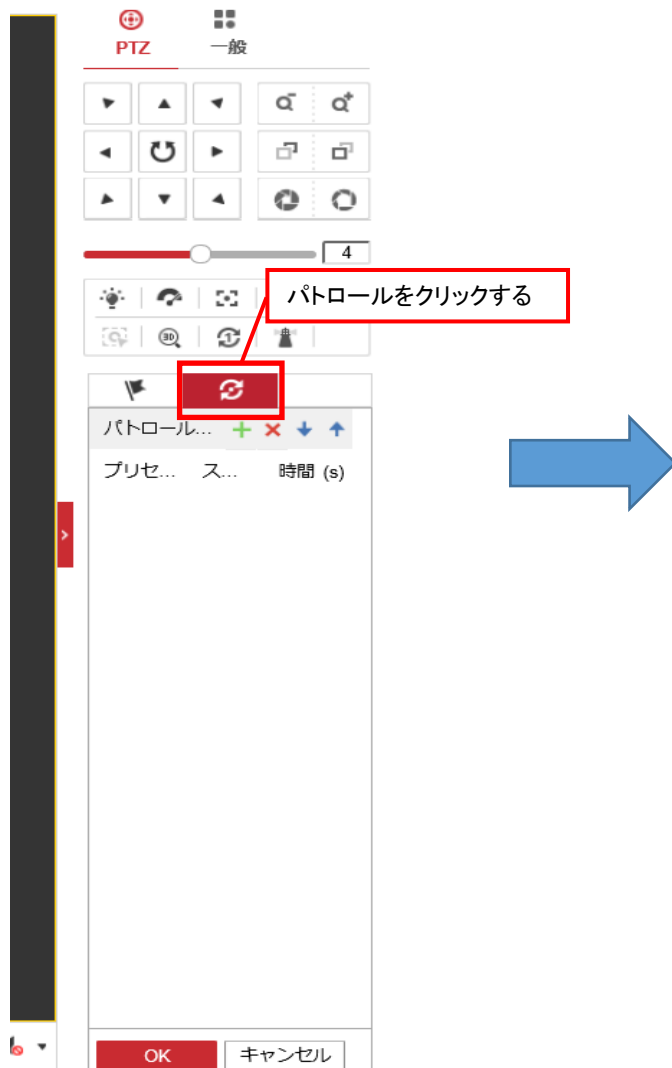
#### 4-③ プリセットの名称を変更する

名称を変更したいプリセットを選んでダブルクリックする

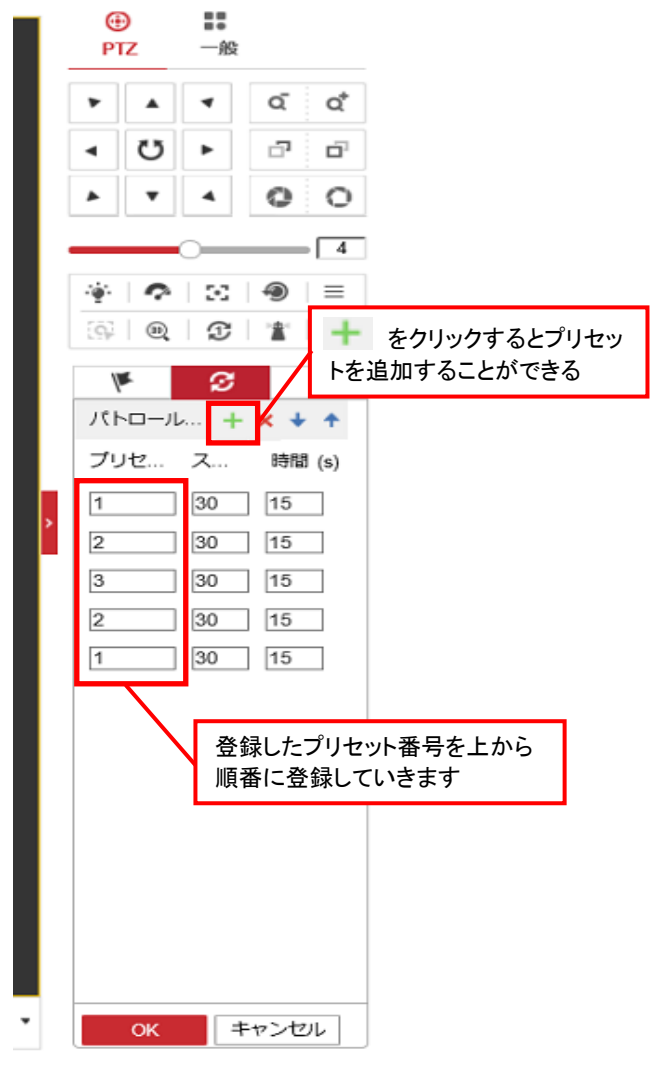


## 5 【オリジナルFW】 巡回する順番（パトロール機能）を設定する

### 5-① パトロールをクリックする



### 5-② パトロールの順番を登録する



5-③ コールをクリックして登録した順番で巡回できるか確認する



## 6 【オリジナルFW】 アクションタイプを設定する

6-① IPカメラのweb管理画面から[環境設定]-[PTZ]-[パークアクション]を選択して  
【パークアクション有効】 にチェックを入れる

### ■パークアクション機能

レコーダやweb管理画面から、撮影する方向を操作できますが、一定時間を経過した後に自動的に「パトロールに復帰」や「通常監視している位置」に戻るように入力することができます。

時間は[パーク時間（秒）]で設定します。

### ■手動でPTZ操作後に一定時間経過後に「パトロール」に戻る設定

アクションタイプを【巡回】にしてアクションタイプIDに上記で登録した  
「パトロール経路の番号」を選択して保存する



### ■手動でPTZ操作後に一定時間経過後に「プリセット」に戻る設定

アクションタイプを【プリセット】にしてアクションタイプIDに上記で登録した  
「プリセット番号」を選択して保存する

**i** 「GJ-IP2A04PT-IR」「GJ-IP4A04PT-IR」はプリセットのみご利用いただけます。

